

第3節 図面の規格

4-3-1 図面規格

図面はすべてA版規格とし、仕上げ寸法は JIS P 0138（紙加工仕上寸法）のA1版を原則とするものとする。これによりがたい場合はA2版～A4版の範囲内で使用することができる。

表4-1 図面の規格

(単位: mm)

規 格		A 1	A 2	A 3	A 4
A×b (仕上り寸)		594×841	420×594	297×420	210×297
輪 郭	c	15	15	10	10
	d	45	45	25	25

4-3-2 明瞭度

図面は、作図内容と量により、むやみに余白を生じさせず、作図図面をA3版に縮小したときに、判読できなければならない。

4-3-3 記載方法

図面は原則として、レタリングするものとする。

4-3-4 図面の補修

文字や線が不鮮明な図面は、管路情報管理システムおよび給水装置竣工図書ファイリングシステムでの判読が困難となるため、レタリング又は補修を行わなければならない。

~~4-3-5 原図の材質~~

~~損傷や劣化しやすいものを使用してはならない。また、ポリエステルフィルム以外の原紙は緑どり保護をしなければならない。~~

~~4-3-6 仕上がりの体裁~~

~~原図には、図4-1のとおり仕上げ寸法の裁断線を入れなければならない。~~

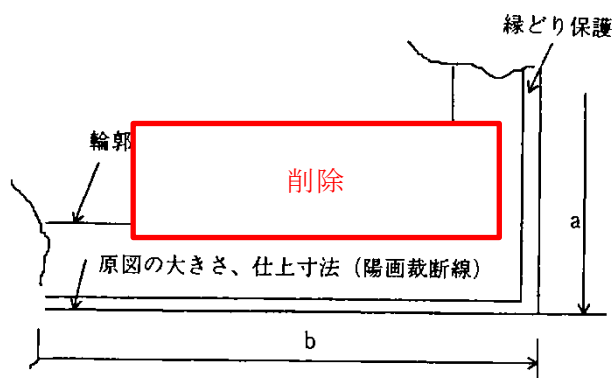


図4-1 図面の裁断線

4-3-5-7 図面の輪郭

図面の輪郭は、表4-1及び図4-1-2によるものとする。

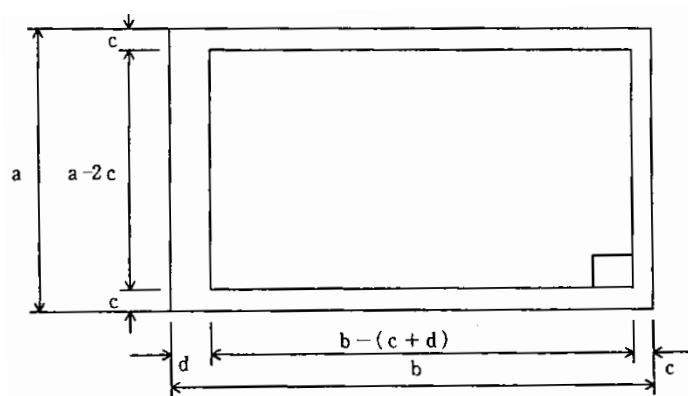


図4-1-2 図面の輪郭

4-3-6-8 標題の位置

図面の折りたたみ寸法はA4版とする。なお、折り方とはじ代を確保し標題欄が表面に出るようにしなければならない。

なお、1部は折りたたまずロール状としたものを提出すること。